

一般建築物石綿含有建材調査者講習受講申込書 (表面)

[開催日 : ○○月○○日 () ~ ○○月○○日 () 修了考査 : ○○月 ○○日 ()]

フリガナ	○○○○ ○○○○	生年月日	
氏名	○○ ○○	昭和 ○○年○○月○○日生 平成	
旧姓及び通称の併記の希望の有無 (希望する方は記入)	有 ・ 無 旧姓 ・ 通称		
現住所	〒○○○-○○○ 住所 ○○都道府県○○市町村○○番 ○○アパート・マンション名 電話 ○○○(○○○)○○○○ 携帯 ○○○-○○○-○○○○		
勤務先等	事業所名 : ○○○○○会社 事業所、工場、支店、営業所等 所在地 : 〒○○○-○○○ ○○都道府県○○市町村○○番 連絡先 : 電話 ○○○(○○○)○○○○ FAX ○○○(○○○)○○○○ 担当者役職・氏名 : ○○部課係 ○○ ○○ E-mail :		
通知等送付先	受講者自宅 ・ 勤務先 ← (いずれかを○で囲んでください)		

写真貼付
縦 3.0 cm
横 2.4 cm
裏面に氏名記入
普通紙でのカラーコピー不可

※「承認・振込先通知」、「受講票・講習テキスト」、「修了考査結果通知」等の送付先を選択してください。

受講資格	あなたの受講資格	実務経験年数
	区分 (イ~ヲの記号一つを記入) 下記イ~ルから選んでください	○○年 ○○カ月 ※区分「イ」の方は不要

下記の「添付書類等」欄に求められている証明書類を添付してください。

※記載事項、添付書類等に虚偽等があった場合は無効となります。

区分	受講資格	添付書類等
イ	労働安全衛生法別表第18第23号に掲げる石綿作業主任者技能講習修了者	修了証の写し及び裏面の添付の資格・証明欄の記入
ロ	学校教育法による大学(短期大学を除く。)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して2年以上の実務の経験を有する者	卒業証明書(原本)及び裏面の実務経験証明書
ハ	学校教育法による短期大学(修業年限が3年であるものに限り、同法による専門職大学の3年の前期課程を含む。)において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程(夜間において授業を行うものを除く。)を修めて卒業した後(同法による専門職大学の前期課程にあっては、修了した後。ニにおいて同じ。)建築に関して3年以上の実務の経験を有する者	*卒業証明書に建築学に関する学科が明記されていない場合は、履修科目証明書もしくは成績証明書の原本が必要です。
ニ	学校教育法による短期大学(同法による専門職大学の前期課程を含む。)又は高等専門学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して4年以上の実務の経験を有する者((ハ)に該当する者を除く。)	
ホ	学校教育法による高等学校又は中等教育学校において、建築に関する正規の課程又はこれに相当する課程を修めて卒業した後、建築に関して7年以上の実務経験を有する者	卒業証明書(原本)及び裏面の実務経験証明書
ヘ	建築に関して11年以上の実務の経験を有する者	裏面の実務経験証明書
ト	労働安全衛生法等の一部を改正する法律(平成17年法律第108号)による改正前の労働安全衛生法別表第18第22号に掲げる特定化学物質等作業主任者技能講習を修了した者で、建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務を有する者	左記に示す技能講習修了証(写し)及び裏面の実務経験証明証
チ	建築行政に関して2年以上の実務の経験を有する者	裏面の実務経験証明書又は行政機関職務履歴証明書の写し
リ	環境行政(石綿の飛散の防止に関するものに限る。)に関して2年以上の実務の経験を有する者	
ヌ	労働安全衛生法第93条第1項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官又は同項の産業安全専門官若しくは労働衛生専門官であった者	裏面の実務経験証明書又は人事発令通知の写し
ル	労働基準監督官として2年以上その職務に従事した経験を有する者	裏面の実務経験証明書
ヲ	ロからルまでのいずれかに該当する者と同様以上の知識及び経験を有する者・作業環境測定士(作業環境測定法第2条第45条に規定する第一種作業環境測定士及び第二種作業環境測定士)であって、建築物石綿含有建材調査に関して5年以上の実務の経験を有する者	作業環境測定士登録証(写し)及び裏面の実務経験証明書

令和○○年○○月○○日 ← 本申込書を記入した日付 公益社団法人 宮城労働基準協会会長 殿

記載事項に虚偽等があった場合、法律に基づく処罰があっても異議申し立ては致しません。

申込者(受講者氏名) ○ ○ ○ ○

一般建築物石綿含有建材調査者講習受講申込書 (裏面)

実務経験証明書 【必要記入事項】

*申請書には原本を添付してください

フリガナ	〇〇〇〇 〇〇〇	受講資格区分	業種 該当する番号に○を付けてください。											
氏名	〇〇 〇〇	表面の受講資格区分イ～ヲの記号を一つ記入	1. 建築業	2. 土木工事業	3. 設備工事業	4. 解体工事業	5. 石綿除去業	6. 製造業 ()	7. 分析業	8. 廃棄物業者	9. コンサルタント業	10. 不動産業	11. 地方公共団体職員	12. その他 ()

勤務先 (部署名まで)	所在地	在籍期間	実務経験年月数 (a)	地位・ 職位	職務内容 (ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、チ、リ、ル、ヲで 受講される方)	(区分「ト」で受講される方)	
						石綿含有建材の調査に 関する業務の割合 (b)	石綿含有建材調査者の実 務経験年月数 (a) × (b)
〇〇㈱ 〇〇部課係、〇〇事業 場、〇〇支店、〇〇営業所等	〇〇都道府県〇〇市町村 〇〇番	〇〇年〇〇月～ 〇〇年〇〇月	〇〇年〇〇ヵ月		建築物の(設計、工事監理、指示監督、施工 管理など)及び建築物の解体・改修工事含む	%	年 ヵ月
〇〇㈱ 〇〇部課係、〇〇事業 場、〇〇支店、〇〇営業所等	〇〇都道府県〇〇市町村 〇〇番	〇〇年〇〇月～ 〇〇年〇〇月現在	〇〇年〇〇ヵ月		//	%	年 ヵ月
※現在は存在しない会社等が ある場合も記入(廃業)		年 月～ 年 月	年 ヵ月			%	年 ヵ月
1枚で不足する場合はコピー して使用してください。	受講資格区分「ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、チ、リ、 ル、ヲ」の方の実務経験年月数の合計(*1)		〇〇年〇〇ヵ月		受講資格区分「ト」に該当する方の 石綿含有建材の調査に関する実務経験年月数の合計(*2)		年 ヵ月

*1: 受講資格区分「ロ、ハ、ニ、ホ、ヘ、チ、リ、ル、ヲ」の方は実務経験年数を算出して記入してください。

*2 受講資格区分「ト」の方は (a) × (b) で実務経験年数を算出して記入してください。

上記のとおり相違ないことを証明します。
 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日
 所在地 〇〇都道府県〇〇市町村〇〇番
 所属会社・機関名 〇〇〇〇〇会社、事業所、工場、支店等
 事業者・代表者職氏名 代表取締役、支店長等 〇〇 〇〇 印
 (直筆の場合は印を省略できます)

自身が会社代表である場合は、以下に代表者である旨を記載し署名してください。
 【理由】会社の代表であるため、又は独立して会社を設立したため等
 【本人署名】 〇〇 〇〇
 令和〇〇年 〇〇月 〇〇日
 代表者自らが受講する場合には、実務経験内容等の証明の根拠と事務所登録、建設業許可証、会社
 定款のいずれかの写し等を同封してください。

* 過去の实務経験が現在所属会社・機関と異なる場合でも、現在の事業者・代表者で証明いただける場合は、現在の事業者・代表者の証明で結構です。

* 受講資格区分「イ」(石綿作業主任者技能講習修了者)で受講される方の事業者証明は不要です。

添付の資格証・証明書(該当するところに必ず☑を付けてください)

- | | | |
|--|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 石綿作業主任者技能講習修了証の写し(受講資格区分:イ) | <input type="checkbox"/> 無し(受講資格区分:「ヘ」の場合は実務証明書のみ) | <input type="checkbox"/> 事務所登録の写し |
| <input type="checkbox"/> 卒業証書写し又は卒業証明書(原本)(受講資格区分:ロ、ハ、ニ、ホ) | <input type="checkbox"/> 行政機職務履歴証明書の写し(実務経験証明を受けた場合は不要) | <input type="checkbox"/> 建設業許可証の写し |
| <input type="checkbox"/> 特定化学物質等作業主任者技能講習修了証の写し(受講資格区分:ト) | <input type="checkbox"/> 行政機関人事発令通知の写し(*実務経験証明を受けた場合は不要)(受講資格区分「ヌ」) | <input type="checkbox"/> 会社定款の写し |